

第1回 東備西播定住自立圏形成推進協議会 会議録

- 1 日 時 平成21年6月7日(日) 17:30 ~ 18:40
- 2 場 所 赤穂市役所 6階 第2委員会室
- 3 出席者
 - (1) 委 員 豆田正明(赤穂市長)
明石元秀(赤穂市副市長)
池田芳伸(赤穂市議会議長)
松原 宏(赤穂市議会定住自立圏構想調査特別委員会委員長)
西岡憲康(備前市長)
掛谷 繁(備前市議会副議長)
山本 暁(上郡町長)
高橋道夫(上郡町副町長)
田淵重幸(上郡町議会議長)
阿部 昭(上郡町議会副議長)
 - (2) 幹 事 赤穂市:橘企画振興部長、備前市:森山総務部長、上郡町:松石企画総務課長
 - (3) 事務局及び各市町担当者
赤穂市:三谷企画課長、平野企画係長、中村主査
備前市:里見企画課長、田原企画課長補佐
上郡町:中山企画総務課参事、木村地域振興係長
- 4 会議の概要
 - (1) 開 会
 - (2) 開催あいさつ
 - (3) 委員等自己紹介
 - (4) 事務局自己紹介
 - (5) 議案審議
第1号議案 東備西播定住自立圏形成推進協議会規約について
第2号議案 役員の選任について
第3号議案 事業実施計画について
第4号議案 収支予算計画について
 - (6) その他
 - ① 会議規程について
 - ② その他
 - (7) 閉 会

5 議事の概要

事務局 定刻になりましたので、ただ今から、定住自立圏形成推進のための協議会を開催させていただきます。

本日はお忙しいところ、また、日曜日の夕方にも関わらず会議にご出席いただき、ありがとうございます。

私は、本日の司会進行をさせていただきます、赤穂市企画振興部長の橘です。どうぞよろしくお願いします。

議事に入ります前に、本日の協議会に傍聴を希望される報道機関及び住民の方 10 名から、傍聴の申し出がございますので、皆様にお諮りしたいと思います。

会議の傍聴につきましては、後ほどご協議をいただくこととしております「会議規程」でその取り扱いを決定することになっておりますが、現段階では会議規程がございませんので、本日の会議に限り、公開、非公開のご決定をいただきたく、皆様方にお諮りをいたします。

本日の議事内容は、お手元のとおりでありますので、会議の冒頭から傍聴を認めるということにしたいと思えます。また、資料の配布は行わず、写真撮影は冒頭のみとし、会議中の撮影、録音はできないということにしたい、と考えておりますが、ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声)

ありがとうございます。

異議なしというお言葉をいただきましたので、傍聴を認めるということで、傍聴の方にお入りいただきます。しばらくお待ちください。

(傍聴者、報道入室)

どうもお待たせいたしました。

傍聴の方にお願いがございます。会議中の写真撮影等をご遠慮いただきますので、ただ今からしばらくの時間、写真撮影を認めたいと思えます。録音をご遠慮ください。写真が必要な方は、この時間をお願いいたします。

(写真撮影)・・・よろしいでしょうか。

傍聴の方への資料につきましては、本日の協議で確定後、資料を公表いたしますので、配布はいたしません。

それでは、開会にあたりまして、開催市であります赤穂市の豆田市長よりあいさつを申し上げます。

豆田市長 本日は、日曜日の夕方という時間帯、またお忙しい中、定住自立圏形成推進のための協議会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

備前市、上郡町、赤穂市の 2 市 1 町は、昨年 10 月に定住自立圏構想の先行実施団体に選定されて以来、連携して国との意見交換を行ってまいりました。

総務省より、12月26日に定住自立圏形成の基本的な考え方や具体的な手続きを定めた「定住自立圏構想推進要綱」が公表され、また、定住自立圏構想の推進のための支援策については、今年4月に「地方財政措置」及び「関係各省の支援策」が公表されたところであります。さらには、国の平成21年度一般会計補正予算において「定住自立圏等民間投資促進交付金」が創設されるなど、様々な支援措置が打ち出されております。

今後は、この定住自立圏構想の具体化を図るため、2市1町での推進組織として本協議会を立ち上げ、年度内での定住自立圏形成協定の締結及び共生ビジョンの策定を目指し、皆様方と議論してまいりたいと考えております。

最後になりますが、委員各位におかれましては、今後の圏域全体の活性化のため、本協議会において忌憚のないご意見をいただきますようお願い申しあげまして、開会のあいさつとさせていただきます。

どうぞ、よろしくお願いいたします。

事務局

ありがとうございました。

続きまして、3の委員等自己紹介に移らせていただきます。

本日配布の名簿の順に、お名前をお呼びしますので、その場でご起立のうえ、一言自己紹介をお願いいたします。

まず、赤穂市より、豆田市長です。

次に、明石副市長です。

次に、赤穂市議会より、池田議長です。

次に、赤穂市議会より、松原定住自立圏構想調査特別委員会委員長です。

続きまして、備前市より、西岡市長です。

次に、備前市議会より、山崎議長であります。本日は、所要のため「欠席する」旨、連絡をいただいております。

次に、備前市議会より、掛谷副議長です。

続きまして、上郡町より、山本町長です。

次に、高橋副町長です。

次に、上郡町議会より、田淵議長です。

次に、上郡町議会より、阿部副議長です。

なお、備前市の副市長につきましては、任期満了に伴い、現在空席となっておりますので、ご就任次第、委員となつていただくことといたします。

続きまして、幹事の自己紹介をさせていただきます。

赤穂市の明石副市長には、協議会委員との兼任になりますが、幹事にも就任していただきます。

次に、備前市、森山総務部長です。

次に、上郡町、松石企画総務課長です。

改めまして、私が赤穂市企画振興部長の橘です。

続きまして、4の事務局及び市町担当者を紹介いたします。

赤穂市企画課の三谷課長です。

同じく、平野係長です。

同じく、中村主査です。

備前市企画課の里見課長です。

同じく、田原課長補佐です。

上郡町企画総務課の中山参事です。

同じく、木村係長です。

委員並びに幹事、事務局の紹介は以上です。

続きまして、5の議案審議に移らせていただきます。

まず、第1号議案、「東備西播定住自立圏形成推進協議会規約」について、であります。事務局三谷課長より、説明をいたします。

(規約 説明)

ただ今の説明に対しまして、ご質問等ありましたら、お願いします。

(なし)

ないようですので、「東備西播定住自立圏形成推進協議会規約」は原案のとおり可決することで、ご異議ございませんか。

(異議なし)

それでは、「東備西播定住自立圏形成推進協議会規約」は可決とさせていただきます。

それでは、この後の進行につきましては、協議会規約第11条第2項に基づきまして、会長であります豆田市長にお願いしたいと思います。豆田会長、議長席への移動をお願いします。

(席移動)

それでは改めまして、豆田会長よりごあいさつを申し上げます。

豆田会長 ご承認いただきました協議会規約に基づき、会長の任にあたらせていただきます。限られた時間ですので、スムーズな議事進行にご協力賜り、実りある協議会となりますようお願い申しあげまして、会長就任のあいさつとさせていただきます。

どうぞ、よろしく願いいたします。

それでは議長を務めさせていただきます。

早速、第2号議案「役員を選任」に入らせていただきます。副会長は、協議会規約第8条第1項によりまして、会長が指名することとなっております。

西岡備前市長、山本上郡町長に副会長をお願いしたいと思いますが、みなさんよろしいでしょうか。

(異議なし)

それでは、よろしくをお願いします。

西岡副会長、山本副会長、にごあいさつをお願いしたいと思います。

西岡副会長 私自身、この東備西播の圏域の中心市は当然赤穂市だと思っていましたが、国の指導もあり、備前市が中心市となりました。今でも実質上の中心市は赤穂市だと理解しています。したがって、いろいろな面において、構成市町の分も全部お互い出し合いながら、プールし合いながら、みんなで使うということでやっていかないと、この圏域はうまくいかないと考えています。その点においても、みなさんのご理解をいただければと思っており、よろしくをお願いします。

山本副会長 この圏域は、県境を跨ぐということで、いろいろと問題もあると思いますが、一生懸命取り組んでいきたいと思っておりますので、よろしくをお願いします。

豆田会長 ありがとうございます。今後とも、よろしくをお願いします。

引き続きまして、監事を決定したいと思います。協議会規約第9条第1項では、会長、副会長を除く委員の互選によって定めることとなっております。

ご意見がありましたらお願いします。

ご発言がないようでしたら、事務局に案はありますか。

事務局 案としまして、備前市の山崎議長と上郡町の田淵議長にお願いできればと考えて

おります。

豆田会長 ただ今事務局案として、備前市の山崎議長と上郡町の田淵議長にお願いしたいとの提案が出されましたが、みなさんいかがでしょうか。

(異議なし)

備前市の山崎議長さんは本日欠席していますが、よろしいですか。

事務局 備前市さんを通じまして、事前に内諾は得ております。

豆田会長 それでは、上郡町の田淵議長さんにごあいさつをいただきたいと思います。

田淵議長 上郡町議会の田淵です。いろいろお世話になりますし、またこの度は監事の役を仰せつかりました。よろしく申し上げます。

豆田会長 それでは続きまして、第3号議案「事業実施計画」及び、第4号議案「収支予算計画」につきましては、それぞれ関連がありますので一括して議題といたします。

事務局より説明をお願いします。

事務局 第3号議案の前に、その後ろにお配りしております「事業実施参考資料」をご覧ください。委員の皆様に通の認識をもっていただくため、すでにご承知かと思いますが、定住自立圏構想の全体像について簡単にご説明いたします。

(資料1～4、説明)

「資料1 定住自立圏構想について」

「資料2 地方財政措置について」

「資料3 民間投資促進交付金について」

「資料4 備前市中心市宣言について」

続きまして、参考資料1「平成21年度定住自立圏形成スケジュール案」について説明いたします。

本日6月7日任意協議会が設立されましたので、今後実施事業について幹事会を開催し、部会を立ち上げ個別の検討をしていきます。協定案については、12月議会への提案を考えており、その予定で協議会に諮っていきたくと考えています。また、共生ビジョンについては共生ビジョン懇談会を開催し、そこで結論をいただいた後、3月に議会への報告と公表を行いたいと考えています。

続いて、参考資料2「部会の設置案」について説明いたします。現在のところ案として医療部会をはじめ8部会を掲げていますが、年度内に協定を締結することを目指した体制で進めていきたくと考えています。

それでは、第3号議案、「平成21年度事業実施計画案」の説明をいたします。はじめに、2市1町の議員等を対象とした研修会を8月に開催したいと考えています。講師には、総務省の職員の方に来ていただきたいと考えており、日程が変動することはご了承いただきたいと思います。次に、赤穂国際音楽祭を交流推進事業として位置づけ、備前市の閑谷学校で開催したいと考えており、定住自立圏構想推進事業の一つとしてご承認をいただければと考えています。2の今後の事業計画につきましては、部会での具体的な検討結果に基づき、今後の対応として進めていきたく

考えています。

次に第4号議案、「平成21年度歳入歳出予算案」について説明をいたします。

歳入ですが、国からの財政支援額をもとに備前市から市町負担金として100万円を、また雑収入として1千円、合計100万1千円を計上しています。

また、歳出ですが、国との協議に係る旅費や事務局経費として80万1千円を、また研修会など活動事業費として19万円、予備費として1万円、合計100万1千円を計上しています。

なお、今回の予算は暫定予算という位置づけで計上させていただいており、今後の部会での調整や音楽祭経費など本格的な予算は、補正対応を考えています。

豆田会長 事務局の説明は終わりました。ただ今の事務局の説明に対して、ご質問のある方は挙手をお願いします。

ご質問等はございませんか。

掛谷委員 事業計画の議員研修会について、できれば上郡町のテクノを開催場所にできないかと思っています。理由として、国際音楽祭は赤穂市と備前市で行いますので、できれば研修はスプリング8もあるので、上郡町が良いのではないかと考えています。また、「定住自立圏」を住民に対して周知するという観点から、シンポジウムを開催してはどうかと思いますが、どうでしょうか。

豆田会長 今の時点で開催場所は決まっていますか。

事務局 赤穂市内を考えていました。

豆田会長 会場については、今後事務局で検討するというにしたいと思いますが、よろしいですか。

(はい)

シンポジウムも今後の課題として検討したいと思います。

その他に何かありますか。

(なし)

ないようですので、「第3号議案 事業実施計画」及び「第4号議案 収支予算計画」を、可決することにご異議ございませんか。

(異議なし)

それでは、「異議なし」ということで、第3号議案「事業実施計画」及び、第4号議案「収支予算計画」については、原案のとおり可決することといたします。

続きまして、「6 その他」に移らせていただきます。

まず、(1)の「会議規程」につきまして、事務局から説明をお願いします。

事務局 (会議規程 説明)

豆田会長 事務局からの説明は終わりました。「会議規程」につきまして、ご質問等ございませんか。

(なし)

ないようですので、今後はこの規程に基づき、会議を進めていきたいと思ひます。
次に、(2) その他ですが、事務局から何かありますか。

事務局 次回の協議会の日程についてであります。

先ほど、スケジュールでご説明いたしましたように、今後は幹事会、部会での具体的な事業の検討に着手いたします。次回の協議会は、部会の進捗状況にもよりますが、部会での一定の結論が出る9月ごろの開催を考えております。

委員の皆さんはお忙しい方ばかりですので、できるだけ平日に開催したいとは考えていますが、場合によっては本日のように休日開催となる可能性もありますので、ご理解のうえ、ご了承ください。

日程につきましては、後日改めて調整させていただきたいと思ひますので、よろしくお願ひします。

豆田会長 次回の開催日時は、改めて事務局から通知させていただくということで、よろしいでしょうか。

西岡副会長 できれば日曜日は避けていただけないでしょうか。

豆田会長 事務局よろしいでしょうか。

(はい)

それでは、本日の会議はこれもちまして終了いたします。

ご苦労さまでした。

了

(18時40分)